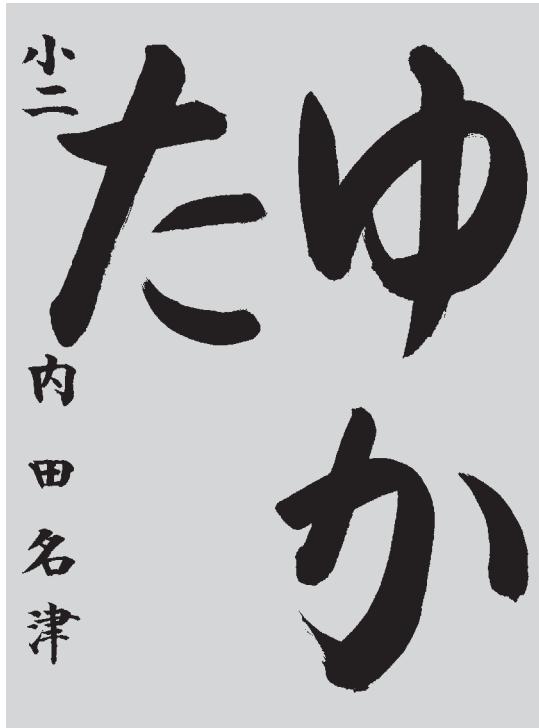


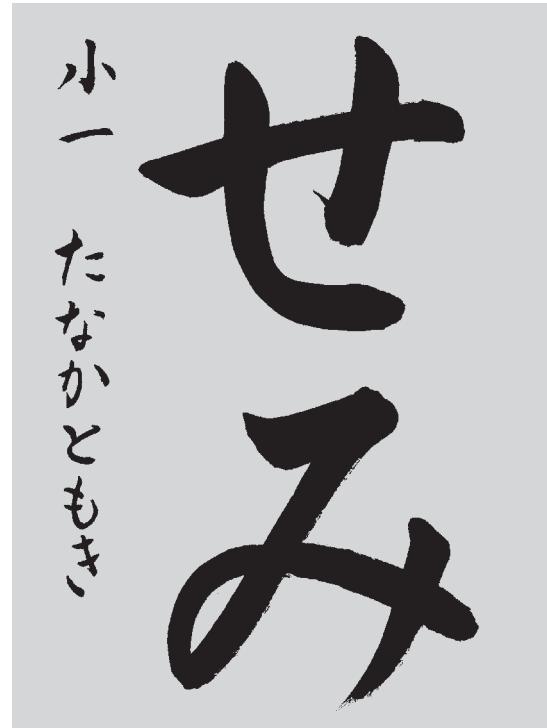
〔8月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。  
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

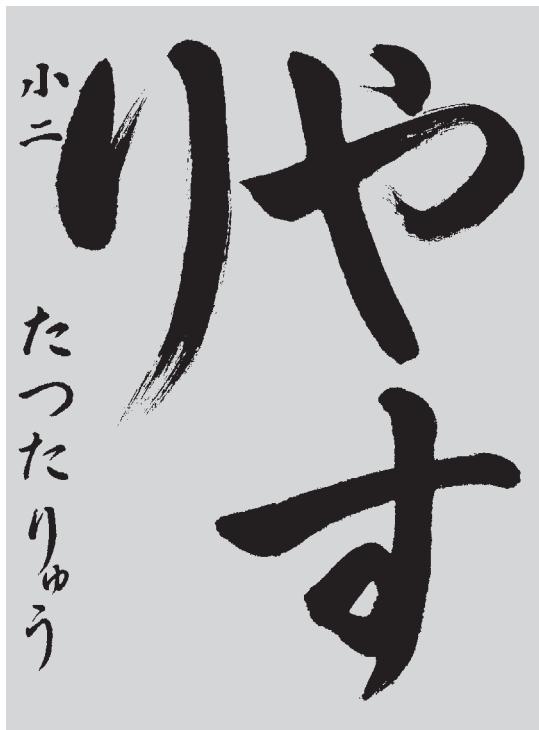


三浦 鄭街 先生

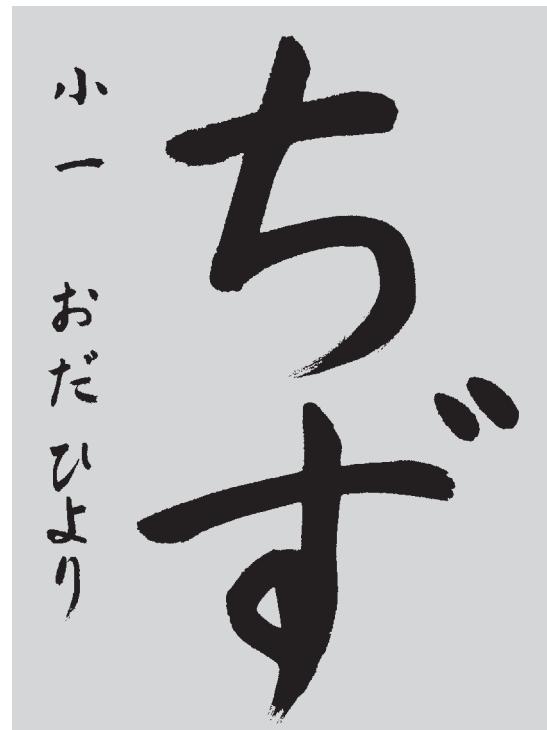
幼・小学1年参考手本



島田白露先生



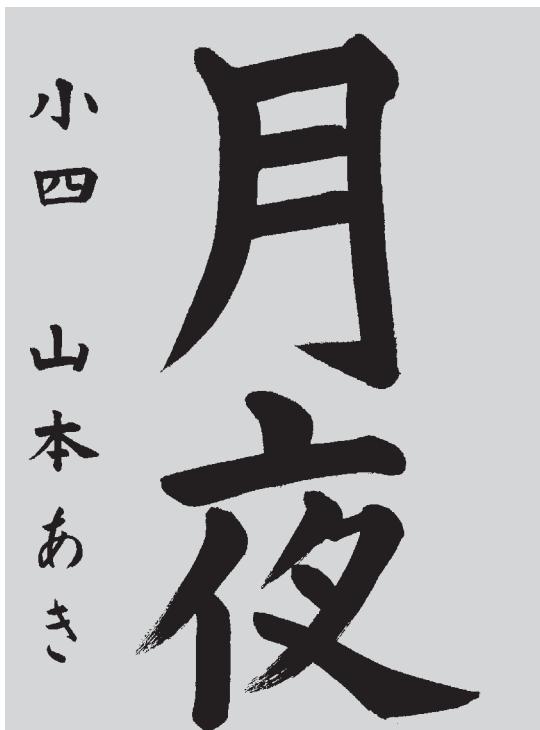
最首翠風先生



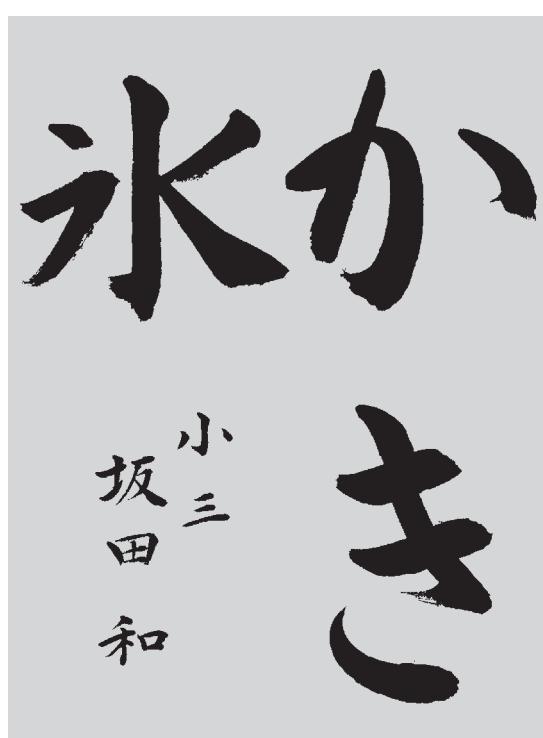
恩地春洋先生

〔8月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学4年参考手本

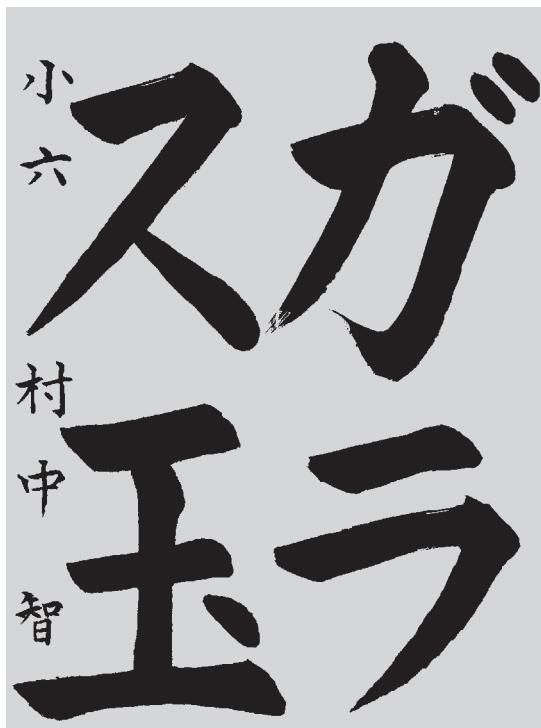


小学3年参考手本



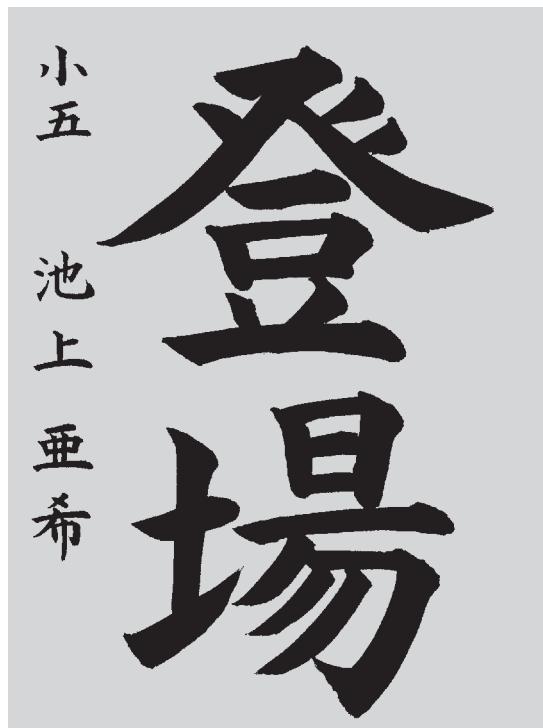
[8月10日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学 6 年 参考 手本



村山 元信 先生

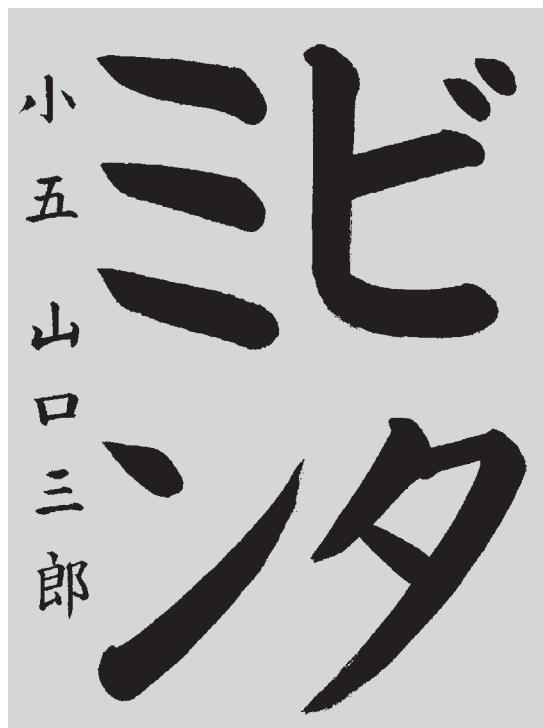
小学 5 年 参考 手本



小竹石雲 先生



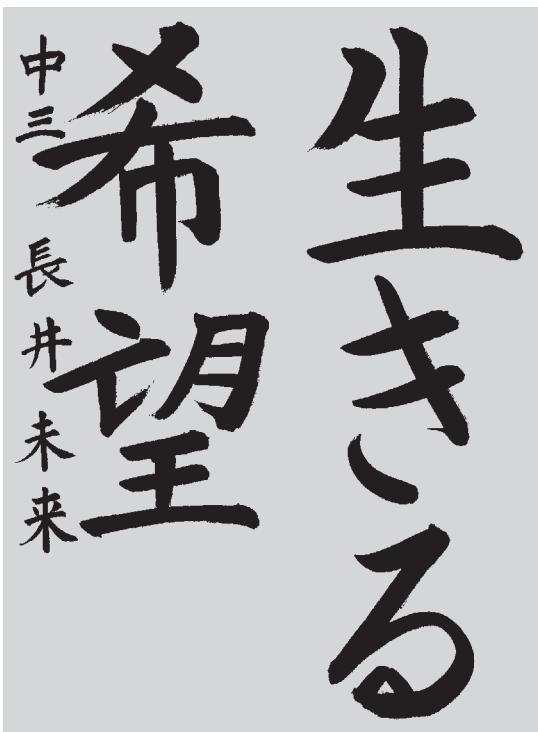
半田 藤扇 先生



小浜 大明 先生

〔8月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

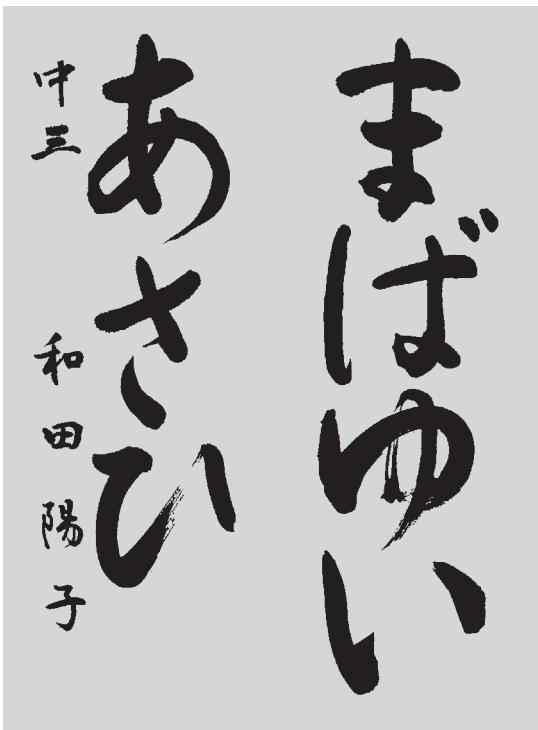
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



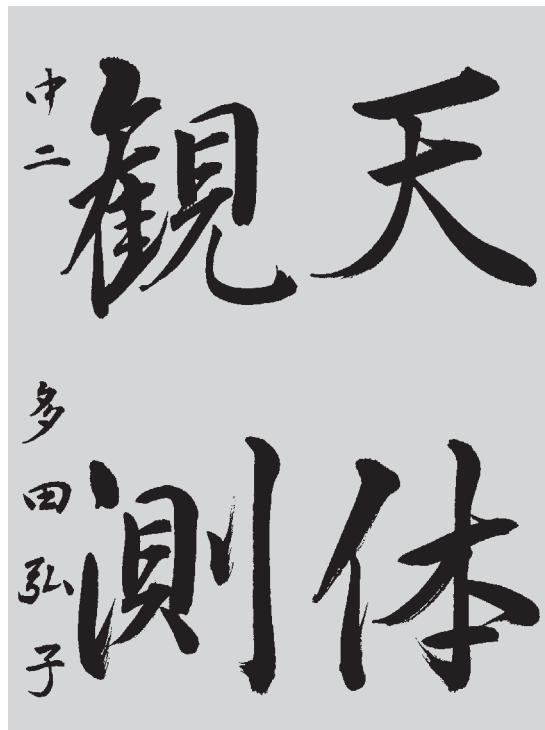
種 谷 萬 城 先 生



恒 次 鶴 城 先 生



砂 本 杏 花 先 生



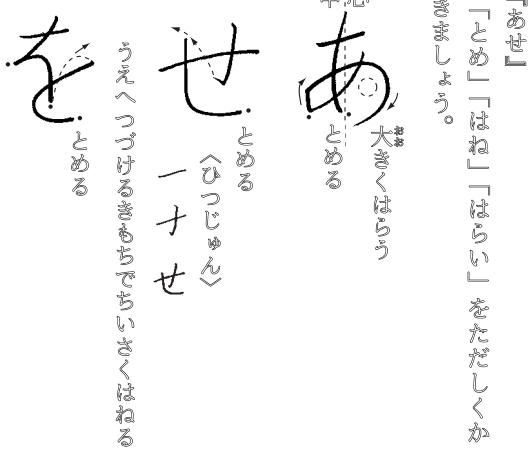
辻 元 大 雲 先 生

# 硬筆参考手本

解説 辻元大雲先生

## [8月10日締切課題]

幼・小・学・1・年



- 【8月10日締切課題】用紙は本連盟指定のものか、もしくは指定の用紙をコピーして使用してください。  
※8月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、9月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(毛筆も同じ)
- ◎各学年に「学年のおあて」をつけました。  
「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。
  - ◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。
  - ◎学年は漢数字(1'1'1'1.....)、級は算用数字(10'9'8.....)、段は漢数字(1'1'1'1)と記入。
  - ◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。
  - ◎幼・小1の方は学年を書かなくてもよい。
  - ◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、アーム印でもよい。
  - ◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

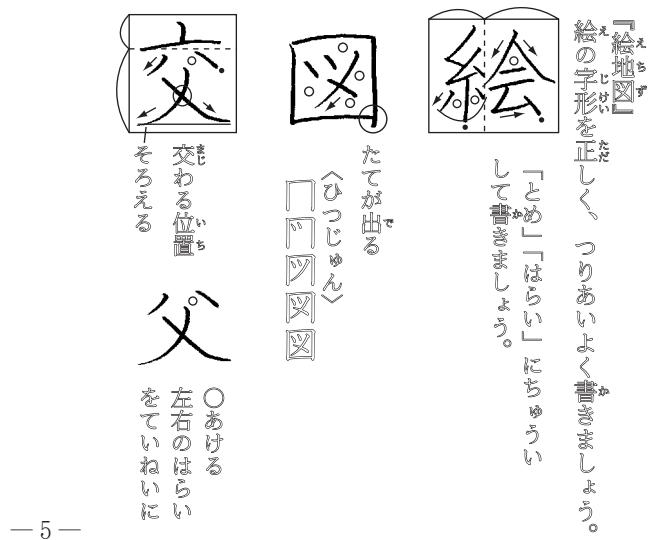
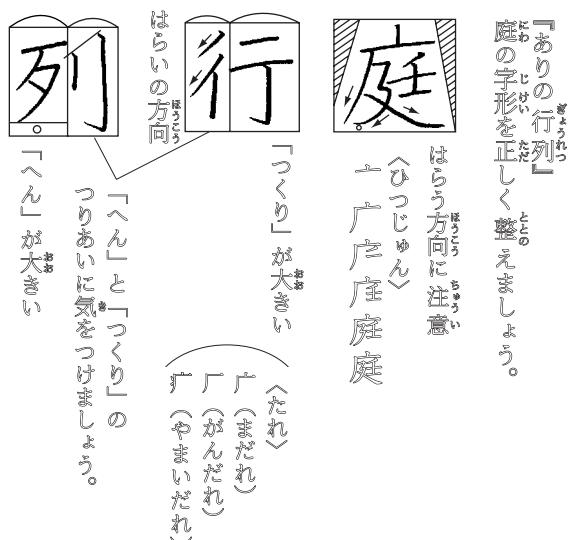
[8月10日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学3年

小学2年

支部名	の	行	列	を	見	か	け	た	。
段・級	庭	の	す	み	で	、			
学年	水	間	進	平					
名前	三								

支部名	地	図	を	交	か	ん	し	が	し
段・級	山	城	さ	つ	き	た	。	の	絵
学年	二								
名前	三								



〔8月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学5年

小学4年

支部名	る	ね		
段・級	と	て	ム	
学年	活	い	サ	
五	動	て	サ	
名前	を	、	ビ	は
常盤華子	始	夕	、	昼
	め	方	暗	間
	る	。	く	は
			な	

支部名	い	ろ	作	物
段・級	ろ	い	を	育
学年	な	ち	て	て
四	虫	が	い	る
名前	が	き	と	、
片桐小雪	ま	ま	す	。

活

動

暗

『ムササビ』  
「くん」と「ひぐり」の字形を組み立てる。  
解して字形を繋げましょう。

「田」の大さわいは四

「くん」と「ひぐり」の組み立て  
に注意して繋げましょう。  
つくり「力」下へ  
最後の四の方向と大きさ大切

口 横が出来る

シ (さんすい) の形

ハナシ (三) 難形になるよう注意すべ

育

物

一画田を取へ書へ

田

火

火 (ひくん) の二画田の大きい  
方向に注意

火

「勿」ななめ分間に氣をつける

『田裏の虫』  
漢字の組み立てに気をつけて「うお」と  
繋げましょう。

〔8月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

## 中 学 生

小学六年

支 部 名	
段・級	
学 年	
中 三	
名 前	
長 尾 洋 希	

支 部 名	
段・級	の 古 び た 建 物 が あ る。
学 年	世 界 的 に 有 名 な 正 倉 院
六	東 大 寺 の 森 の お く に
名 前	稻 葉 晃 介

洗 類 乳 嘴

四。五画  
七。八画  
▽ つづける

類

三

庸

〈經傳〉行解

「哺乳類」

（）う。  
らがなより少し大きく書いてお  
――。三[画]田をつづける  
「口ぐん」の位置に注意  
へん「ヰ」とりへり「ヰ」の大  
きさに注意。  
終画の「どめ」のあとは次の  
字へつづく練

建

院

倉

「正倉院」  
「倉」「院」の「艸」を「正」へ替えて書寫がなされています。  
払いの方回

# 筆順を学ぼう

13

3年	氷	ヒョウ こおり ひ	氷 氷 氷 氷 氷
4年	夜	ヤ よ よる	夜 夜 夜 夜 夜
	花	カ はな	花 花 花 花 花
5年	登	トウ ト のぼ・る	登 登 登 登 登
6年	場	ジョウ ば	場 場 場 場 場
	達	タツ	達 達 達 達 達
	成	セイ ジョウ な・る な・す	成 成 成 成 成
	秘	ヒ ひ・める	秘 秘 秘 秘 秘
	觀	カン	觀 觀 觀 觀 觀
中学	測	ソク はか・る	測 測 測 測 測
	希	キ	希 希 希 希 希
	望	ボウ モウ のぞ・む	望 望 望 望 望

# 行書を学ぼう (180)

(中学生の課題より、辻元大雲先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



# ひらがなの字源 (180)

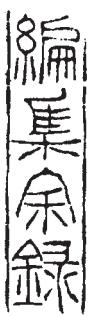
\* 源字については、異字体から変遷したものに\*印をして()にその字体を記した。字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

ひ	さ	あ	い	ゆ	ば	ま	源字	字形
比	左	安	以	由	波	末	モ	モモモ

書写教育  
全国大学書写書道教育学会編より転載

# 漢字に親しもう

(29)



八月号中学生の毛筆課題「天体観測」から「測」にスポットを当てて「はかる」の四種類の使い方の区別まで学んでみよう。

## 測

おん  
くん  
部首  
水(みず) → シ(さ)  
んずい)  
12  
画数

いみ・じゅくい

ソク  
はかる  
部首  
水(みず) → シ(さ)  
んずい)  
12  
画数

- ① 広さ、長さ、高さ、大きさなどをはかる。—測定・測量・測候所・目測・観測
- ② おしはかる。—予測・推測・憶測



- つかいかた
- 地図の広さを測りよう。
- 月の様子を望遠鏡で観測する。
- 湖の水の深さを測る。
- 目測を誤って飛びこえられなかつた。
- 未来のできごとを予測する。
- 漂流中の船の位置を推測する。

- 「はかる」のくべつ
- 計る】まとめて数えたり、考えた
- 新しい高校の創立を計る。
- 計り知れないほどの苦労。
- 量る】重さ、かさを明らかにする。
- 体重計で毎月の体重を量る。
- 相手の心中を量り、行動をする。

- 間もなく夏休みになります。皆さんは地域社会との関わりに興心を持っていましたから私の住んでいる地域には13年前に立ち上げた「夏休み一団ラジオ体操の会」があります。今年も夏休みの前半後半で12回間ですが三世代の新しい交流が広がることでしょう。

- 春季昇級試験の審査会が行われました。審査の結果、特待生に合格された方々の名前を掲載しました。合格おめでとうござります。

さんじゅう「シ」+「則」で、水の深さ  
をはかるという意味を表す。



- 【 図る】何かを行おうとしていろいろと考える。
- 教室の温度を測つて記録する。
- 運動場の面積を測る。
- 身長を測る。
- 長さなどを明らかにする。
- 測る】長さなどを明らかにする。
- 地域の行事、例えばゴミゼロ運動、お祭り、盆踊り等に参加して一緒に汗を流す。一人一人が意識して住みよい環境を作っていくことは大切だと思います。「良い縁は人を育ててくれます。」